



南蒲小学校：授業改善プラン全体計画

本校の教育目標

- 教育基本法
- 学習指導要領
- 東京都教育ビジョン(第3次)
- 大田区教育目標(おおた教育振興プラン2014)(大田未来プラン10年 後期)等

人間尊重の精神に基づき、真理と平和を求め、心身ともに健全で自他の幸福を大切にし、自ら学び考え行動する意欲と人のためにつくす態度をもち、国際社会で信頼される人間の育成を目指して、次の目標を設定する。

- いのちを大切にしよう
 - ・すすんで学ぶ子(重点目標)
 - ・心豊かな子
 - ・健康な子

保護者・地域の期待・願い

- 命を大切にし、思いやりのもてる子ども
- ルールを守り、良識ある子ども
- 礼儀正しい子ども
- 地域に関心をもつ子ども
- 自分の意思を周囲に上手に伝えられる子ども
- 明るく元気に、何事も積極的に行動できる子ども
- 本や新聞に興味をもつ子ども(「学校に対する保護者アンケート」より)

学力向上にかかわる学校経営計画

- ・知識・技能の基礎学力の習得と活用及び思考力、判断力、表現力等を育成するとともに主体的、意欲的に学習に取り組む態度を養う。
- ・研究、研修、OJT等を通して授業改善を進めるとともに、多様な学習活動を設定し活力ある教育活動を行う。

授業改善の方向

- ねらいが明確で、学習内容を正確に把握できる授業
 - 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得できる授業
 - 自ら課題を発見し、主体的に解決できる喜びを味わえる授業
 - 学校支援地域本部コーディネーターと連携し、地域教材・人材、外部団体を活用した授業
- 〈実効性を高める方略〉
- ・授業観察時の授業において、「目標・展開及び手立て・評価」が一体となった授業となるよう事前周知する。
 - ・OJTによる授業力向上研修(ペア・グループ)を実施する。
 - ・家庭学習週間を設定し家庭学習の定着を図る。
 - ・朝学習の継続的な取組と大田区学習効果測定の結果を観察する。

《平成30年度：授業充実のための重点》

- 1, 生活科・理科の研究を進め、効果的な話し合いがある授業に改善し、児童に話し合いで必要な力を身に付けさせます。
 - ☞生活科・理科の学習の中で、話し合いを意識し、実践していくことで表現力を育成する授業を創造し、学びを深めます。
- 2, 算数習熟度別少人数授業と補習教室や家庭学習との効果的な連動を図ります。
 - ☞児童の実態に応じた授業改善、算数ステップ学習、東京ベーシック・ドリルの活用(立ち戻り、反復練習)、放課後補習・土曜補習の実施を通して算数の基礎的・基本的な事項の着実な習得を図り、授業での理解がより進むようにします。家庭学習週間等で家庭と連携を取り、家庭学習の定着及び効果的な関連を図ります。
- 3, 教師の授業力向上に取り組めます。
 - ☞OJTによる授業研究及び指導(ペア研修、グループ研修)を計画的に実施したり、大田区教育委員会等が主催する研修や指導教諭の模範授業に積極的に参加したりする。また、自己申告の授業観察、校内研究における授業研究を充実させたり、校内若手研修を実施したりすることで、教師一人一人が自らの授業力向上を図ります。
- 4, 図書室の機能充実と読書活動を推進させます。
 - ☞大田区の学校図書館支援事業を受け、学習の情報センターとしての機能向上、読書司書や蒲田図書館と連携した読書習慣の定着化などを図ります。
- 5, 落ち着いて学習に取り組めるよう、学習環境の充実を図ります。
 - ☞学習のきまりが定着するよう継続的な指導を進めるとともに、規律ある生活態度を徹底することで、学習課題にじっくり取り組み、不注意によるミスなどが無くなるようにします。
- 6, 「地域の教育力」の一層の活用を図ります。

充実した授業を支えるための諸要件の改善

心の教育

- 異学年交流を通じた思いやり・信頼の心情の高揚
- 道徳指導の充実と人権教育の推進
- 規範意識の徹底
- 「あいさつは心をひら、愛ことば」あいさつの励行

生活指導

- 全教職員の共通理解を重視した一貫性のある生活指導
- 校内研修会、生活指導夕会、特別支援委員会、ケース会議、いじめ防止対策委員会などを活用した組織的対応

体力の向上

- 体育・体育朝会での縄跳び等への取り組み
- なんぼーランの実施
- 「食の教育」の推進
- 保健学習を中心とした「健康教育」の推進
- 体力テストの活用
- 早寝・早起き・朝ごはんの推奨